

**研究発表** (発表 20 分、質疑応答 5 分)

- (1) (9:15-9:40) 司会 新家 真紀子  
「日本のアニメ・マンガの文化的無臭性の考察—日本語学習者と日本語母語話者の質問紙比較から—」  
M2 榎本可奈子
- (2) (9:40-10:05) 司会 覚野 弘一  
「日本語教育における日本語複合動詞の研究—中国語母語話者を対象にして—」 M2 朴 麗華
- (3) (10:05-10:30) 司会 井口 智彰  
「夫婦の言語行動にみる日韓語の待遇表現—『サザエさん』と『부모님 전 상서』(拝啓ご両親様)を中心—」 M2 朴 志淑
- (4) (10:30-10:55) 司会 松井 志織  
「『さん付け運動』は企業風土を変えうるか—社会言語学の観点から—」 M2 田原 圭子
- (5) (10:55-11:20) 司会 肥塚 ころろ  
「副詞『せいぜい』の用法変化」 D1 向坂 卓也
- (6) (11:20-11:45) 司会 唐田 弘美  
「アメリカ大統領に立候補した最初の女性—伝記からみたヴィクトリア・ウッドハルと 19 世紀アメリカ社会—」 M2 日野 正子
- (7) (11:45-12:10) 司会 大坪 麻梨  
「The Effects of English Rhetorical Structures on Reading Comprehension by Japanese EFL Learners」  
M2 西野 政樹

**【昼休み 12:10-13:00】**

- (8) (13:00-13:25) 司会 神崎 高明  
「An Access to English Homographic Words of Japanese EFL Learners」 M2 三木 浩平
- (9) (13:25-13:50) 司会 河村 克俊  
「高校の英語教科書における丁寧表現の研究」 M2 唐田 弘美
- (10) (13:50-14:15) 司会 長谷 尚弥  
「中学 1 年生の英語コミュニケーション意欲に関わる心理要因と小学校での英語経験」  
M2 肥塚 ころろ
- (11) (14:15-14:40) 司会 井口 智彰  
「教職課程における日本人学習者の英語の誤用分析」 M2 上野 育子
- (12) (14:40-15:05) 司会 松井 志織  
「音読活動が英語力と英語学習モチベーションに与える影響」 M2 大野 潤

# ファシリテーションで変わる教室

今回、院生会執行部初の企画が開催されることになりました。講義形式ではなく、講師と参加者が一体となって行うワークショップです。皆様是非ご参加下さい。

## 内 容

ファシリテーション(Facilitation)とは、人々の活動を容易にし、物事が円滑に進行するよう支援することです。具体的には集団の協働による問題解決、アイデア創造、教育・学習、自己表現・成長など、様々な知識創造活動や人と人との相互作用を支援し促進していくコミュニケーションスキルを意味します。

近年、教育現場や企業研修では指示命令型の一方向の講義ではなく、ファシリテーションのような参加型ワークショップによる双方向の活動が注目され、積極的に取り入れられるようになりました。ファシリテーションによってチームの相乗効果が高まり活動全体が活性化されるといった効果が見込めるため、組織や学校教育を変えていくための重要な技法として活用されることが今後更に期待できます。

今回の企画では専門的な知識と経験を持った講師をお招きして、効果的なエクササイズを組み込みながら、ファシリテーションスキル養成のための基本的な手法や楽しく学んでいくための教室環境づくりをワークショップの中で教えていただきます。

講 師 大石 加奈子 氏

独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校 教養科 准教授

最 終 学 歴 : 神戸大学大学院総合人間科学研究科博士課程後期課程  
コミュニケーション科学応用コミュニケーション論講座専攻修了

専 門 分 野 : テキスト分析 / コーチングを目指した問題解決学習

資 格 : (財)生涯学習開発財団認定コーチ  
日本プレゼンター協会認定プレゼンター

所 属 学 協 会 : 日本コミュニケーション学会、全国大学国語教育学会、日本国語教育学会、  
日本ファシリテーション協会、日本プレゼンテーション協会、日本工学教育協会